

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立荻田北小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	住吉区
学 校 名	大阪市立荻田北小学校
学 校 長 名	川上 康之

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立荻田北小学校では、第6学年 48名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立荻田北小学校の結果概要

国語の平均正答率は51%で、全国平均を9.9ポイント下回った。昨年度結果（62%）と比較すると、平均正答率・全国平均ともに低下しており、課題が大きくなった。算数は49%で、昨年度と同水準であったが、全国平均との差は昨年度（-9ポイント）から-7.4ポイントとなり、全国との差は縮小した。国語では「書くこと」、算数では「図形」「変化と関係」「データの活用」に課題が見られる。児童質問紙の結果もふまえ、児童の主体的に学ぶ姿勢を生かしながら、基礎的な知識・技能の定着と学んだことを次の学習や生活に活用する力の育成を図る必要がある。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

「読むこと」の平均正答率は57.3%である一方、「書くこと」は38.5%、「情報の扱い方に関する事項」は41.7%で、全国平均をそれぞれ7.2ポイント、10.6ポイント下回った。昨年度は全国平均との差が-4.8ポイントであったが、今年度は-9.9ポイントとなっており、課題が継続している。また、児童質問紙でも、文章などを引用して自分の考えが伝わるように書く（設問58）ということについて、肯定的な回答は67.4%であり、全国平均を13.3ポイント下回った。文章や資料から必要な情報を取り出し、情報同士の関係を捉え、根拠を明確にして自分の考えを表現する力の育成が必要である。

【算数】

領域における「測定」の平均正答率は72.9%であるのに対し、「図形」は41.1%であり、いずれも全国平均を下回った。観点別では、思考・判断・表現の正答率は37.5%で、知識・技能の52.3%と比べて低い。児童質問紙でも、算数の授業で自分の考えを説明する活動への肯定的な回答は51%であり、全国の63%を下回っている（設問66より）。図や式、表、グラフなどを活用して数量や関係を捉え、解決の過程や根拠を説明する力の育成が課題である。

質問調査より

肯定的な回答が全国比で上回った項目としては、「自分で学び方を考え工夫することができている（83.7%/全国79.4%）」（設問22より）、「人の役に立つ人間になりたい（98%/全国95.8%）」（設問14より）、「困りごとや不安があるときに先生や学校の大人に相談できる（71.5%/全国70.6%）」（設問13より）などが挙げられる。一方、「学習内容を振り返り、次の学習につなげることができる（69.3%/全国78.4%）」（設問43）では課題があり、学習の振り返りや知識の活用、学習の深まりにつなげることが重要である。

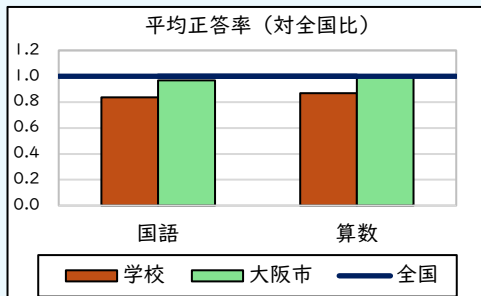
今後の取組（アクションプラン）

- ・文章や資料、図・式・表・グラフなどから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを表現する活動を充実させる。
- ・児童同士が考え方を比較・検討し、解決までのプロセスや理由を説明する機会を意識的に設け、思考力・判断力・表現力の育成を図る。
- ・学習のめあてと振り返りを明確にし、分かったことや課題を次の学習につなげるとともに、学習した内容を児童自らが工夫して実生活の場面で活用できるように授業づくりをする。
- ・日常の学習状況や單元ごとの評価を活用して取り組みの効果を学校全体で検証し、改善に生かすというサイクルを継続する。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

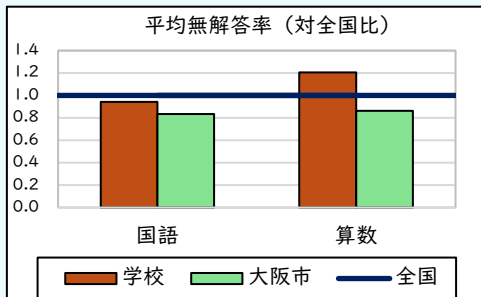
平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	51	49
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



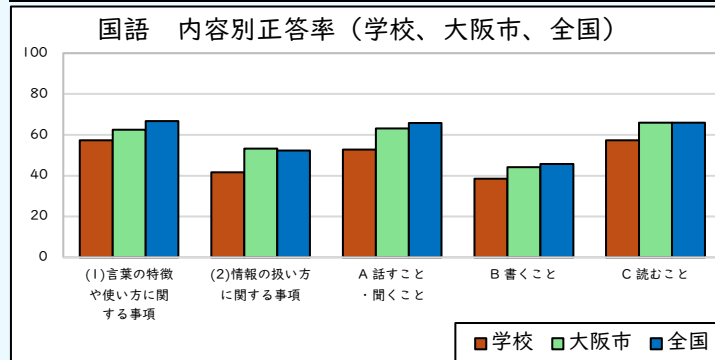
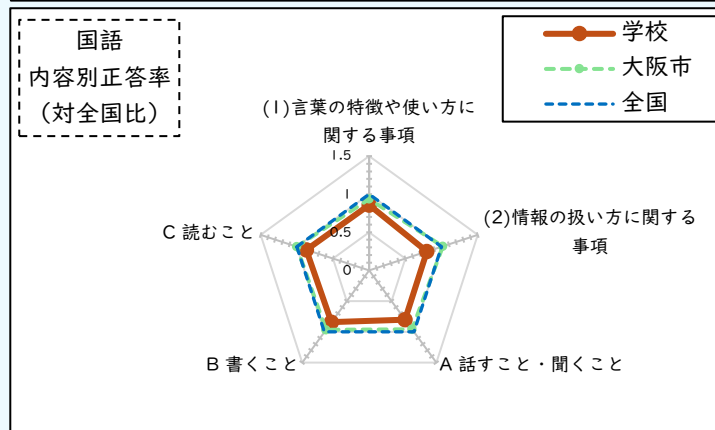
平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	3.2	3.9
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



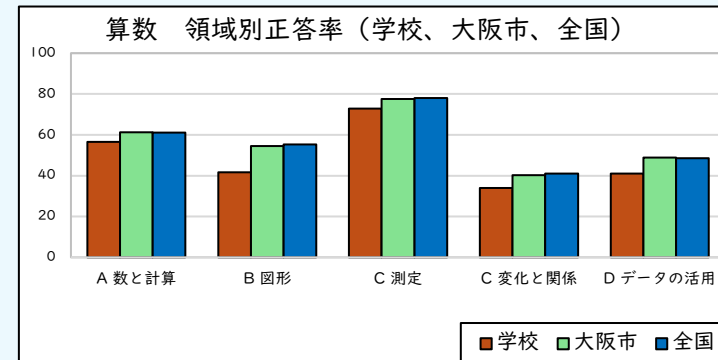
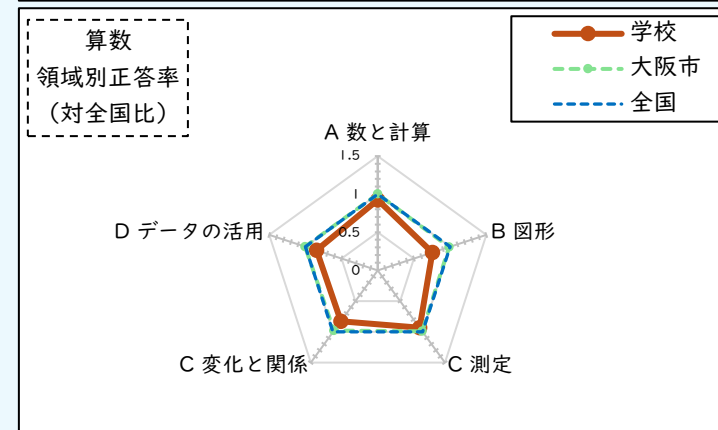
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数(問)	平均正答率 (%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	57.3	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	41.7	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	52.8	63.1	65.8
B 書くこと	2	38.5	44.2	45.7
C 読むこと	2	57.3	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数(問)	平均正答率 (%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	56.5	61.2	61.1
B 図形	4	41.7	54.5	55.3
C 測定	1	72.9	77.5	78.1
C 変化と関係	3	34.0	40.3	41.1
D データの活用	4	41.1	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

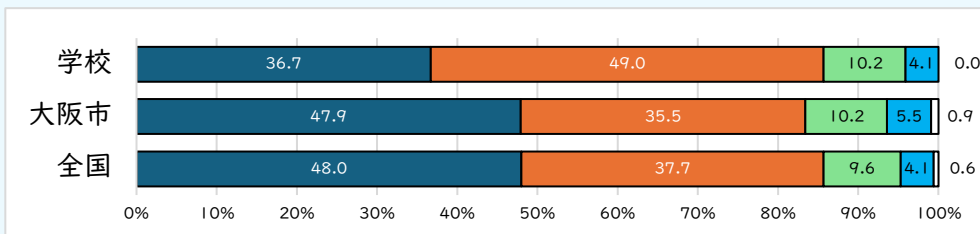
質問番号

質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(15)

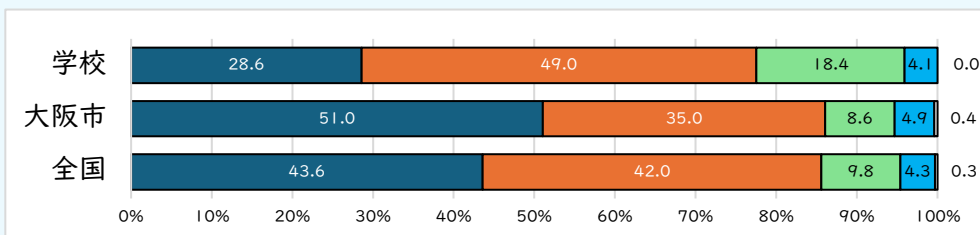
学校に行くのは楽しいと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(8)

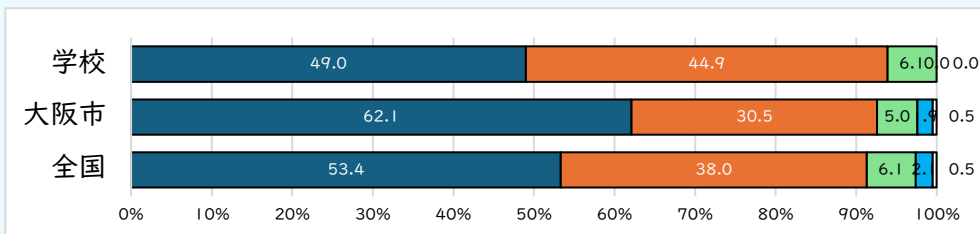
自分には、よいところがあると思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(9)

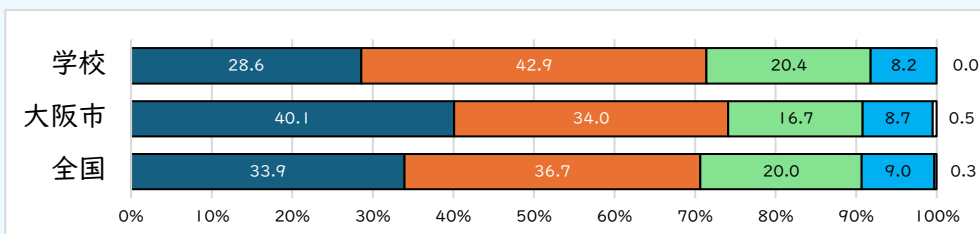
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(13)

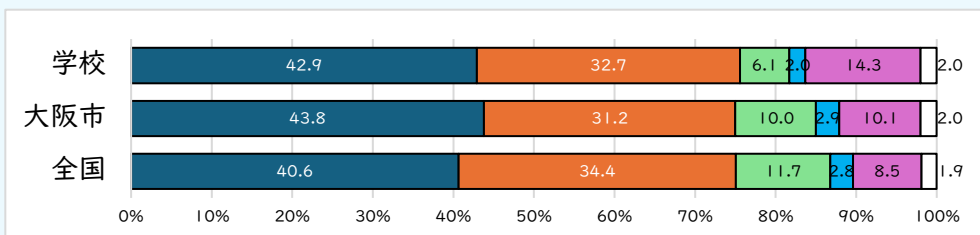
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(6)

学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか



1 ほぼ毎日
2 週に1～2回
3 月に1～2回
4 年に1～2回
5 ほとんど、または、全くない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

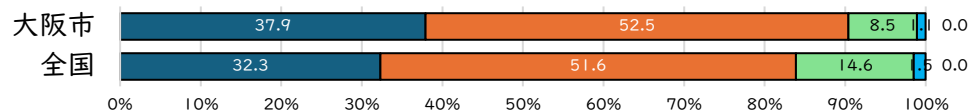
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

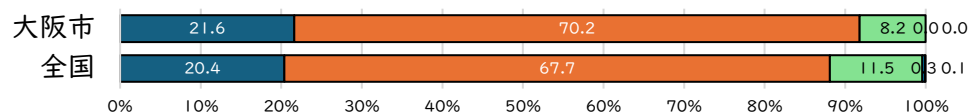


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

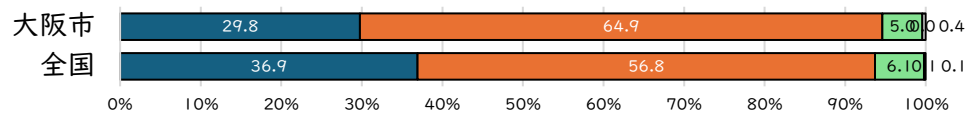


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(41)

調査対象学年の児童に対して、学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、している

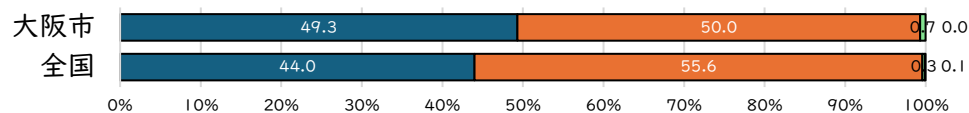


1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 1 十分に取り入れている

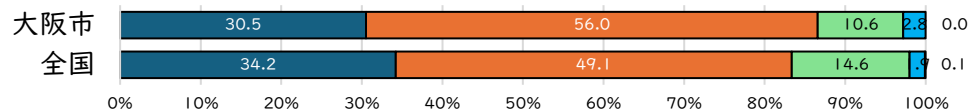


1 十分に取り入れている
2 一部取り入れている
3 全く取り入れていない

(24)

児童にとって、学校施設全体として、児童が学びや生活がしやすく、居心地のよい建物だと思いますか

【学校の回答】 1 そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない